第1回予算監視・効率化チームリーダー会合 議事要旨

日時 : 平成22年4月22日(木) 17:15-18:05
場所 : 内閣府合同庁舎4号館 12階 1208 共用特別会議室
参加者 : 各府省の予算監視・効率化チームリーダー(代理出席あり)

古川国家戦略室長 兼 内閣府副大臣から予算監視・効率化チームリーダー会合の趣旨および各チームリーダーへの当面の取組み課題について説明を行った。ポイントは以下の通り。

- 不断に、予算のPDCAサイクルの強化を図っていくことが強く求められていることについては、改めて申し上げるまでもない。各府省ではそのことに強い意識を持って、既に予算監視・効率化チームを立ち上げ、お取組みを開始していただいているものと理解しているが、何よりもまずは、チームリーダーによる強力なリーダーシップの発揮をお願いしたい。
- 予算監視・効率化チームリーダー会合は、各府省での取組みを前提として、予算執行状況や課題をリーダー間で共有し、意見交換し、グッドプラクティスを披瀝しあって、全体を持続的に、より良い方向に向かわせようとするリーダーの変革への意思と力を集める場である。当面、四半期毎あるいは半期毎に1回程度開催していきたい。
- チームリーダーには、以下3点を当面の取組みとしてお願いしたい。
 - ・第一に、現時点で、予算執行計画の公表が未だ済んでいない府省については、可能な限り、4月末までの策定と公表をお願いする。
 - ・第二に、国民が行政の支出の無駄を自分でチェックできるよう情報開示の充実をお願いする。また、国民の声に耳を傾けながら取組みを進めることについても積極的に取組みいただきたい。
 - ・第三に、事業仕分けの内生化・定常化とも言うべき「行政事業レビュー」の実施に際しては透明性の確保に一段と厳しい姿勢で臨んでいただくとともに、適宜レビューの充実・改善をお願いする。

(以上)